



2023年度（令和5年度）

## 5・6月講座案内

北海道札幌視覚支援学校 附属理療研修センター

〒064-8629

札幌市中央区南14条西12丁目1番1号

TEL・FAX (011)533-3253

メールアドレス ahaki@popmail.hokkaido-c.ed.jp

ホームページ <http://www.riryo.hokkaido-c.ed.jp>

今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

今年度から研修講座の申し込み及び開催時間について変更点があります。詳しくは裏面をご覧ください。

### ◆『人体の連動から探索する肩こり治療の最適解』

☆あはき師対象

5月21日（日）講義・実習 10:00～12:00/13:00～15:00

講師：養気院院長（群馬県）

はりきゅうルームカポス院長

一般社団法人 整動協会代表

栗原<sup>くりはら</sup> 誠<sup>まこと</sup> 先生

「整動鍼」は、活法の即効性を応用し、ツボと動きの連動に着目して2014年に創案された治療法です。その主な特長は、少数穴治療、軽微な刺激による治療で、即効性と再現性に優れていることです。また、痛みの治療のみならず、動きは内臓や精神などとも深く関連しているため自律神経系症状や内臓疾患などにも適応します。

海外での数多くのセミナーや医師と共同でエビデンスの確立に力を注がれている栗原先生からは、この革新性の高い治療法について実技を交えてご紹介いただきます。

〈主な書籍〉

「ツボがある本当の意味～経絡理論を根底から覆すツボの考え方～」：2019年  
「次世代の鍼灸論【整動鍼(せいどうしん)】：ツボで遠隔の緊張(痛み)を取る(DVD)」：2019年

## ◆ 『肩関節の構造と機能

### ～投動作障害に対するアプローチ』

☆あはき師対象

6月17日(土) 講義・実習 13:00～16:00

18日(日) 講義・実習 9:30～12:30

講師：センター指導員

人体中で最も広い可動範囲を有する肩関節は、他の動物には見られない、複雑で高度な機能をもっています。特にオーバースローによる投球動作は人類にしかできない動作と言われていています。このような複雑な運動性と安定性という相反する機能が見られるため、スポーツ障害はもとより、加齢に伴う障害も多く発生します。本講座では肩関節の構造と機能を学び、投球動作に代表される肩関節障害の特徴やこれらに対する理療治療について実技を交えて学習します。

#### ～今年度からの変更点について～

##### 1 研修講座の申込開始時期の変更について

研修講座の参加申込の開始時期を、各講座の2カ月前の1日からとさせていただきます。お申し込みの際は、当該講座の実施日をご確認の上お間違えのないようお願いいたします。

##### 2 研修講座の開催時間の変更について

日曜日の研修講座のうち、センター指導員が担当する講座の開催時間は以下の通りとなります。

10時00分～15時00分 → 9時30分～12時30分

詳細につきましては、随時お知らせいたします講座案内にてご確認ください。

#### 研修講座の申し込み及び参加についてのお願い

お申し込みいただいた研修講座を失念されたり、連絡がなく欠席されたりするケースが散見しております。

講座準備（資料作成、進行内容等）の都合上、キャンセル・欠席される場合には必ずご連絡をいただくようお願いいたします。